

平成 30 年 12 月 31 日 (通巻第 164 号)

ボウルズ・ジャパン ブリテン

発行元：認定 NPO 法人ローンボウルズ日本 総務部

役員からの年頭のご挨拶

会長 山田 誠

新年明けましておめでとうございます。

「お・も・て・な・し」が注目を浴びた 2013 年 9 月、その時はまだまだ先だと思っていた東京オリンピック、パラリンピック 2020 が早、来年に迫ってきました。また前年となる今年の秋にはラグビーの W 杯が日本で開催されます。神戸でも 4 試合が組まれており、地元でも大いに盛り上がるに違いありません。そしていよいよ、私たちが担い手となる 2021 年、ワールドマスターズゲームズが関西にやってきます。このように、世界的スポーツイベントが日本で 3 年も続けて行われることは大変珍しいことで、「奇跡のゴールデン・スポーツイヤーズ」とも言われています。

現在、私たち BJ では理事長を中心にワールドマスターズゲームズの中でローンボウルズ の実施に向けて少しずつ準備を行っていますが、あっという間に開催まであと 2 年となりました。この大会は、オリンピックやラグビー W 杯がトップアスリートの競技会であることとはむしろ対局にある、概ね 30 歳以上であれば年齢を問わず参加できる、一般スポーツ愛好者が大いにスポーツを楽しみ、国際交流を深めるための大会です。各種スポーツが行われますが、我田引水ながらローンボウルズ はこの大会の趣旨を叶えるのに最もふさわしいものだと思います。私たちがこのような時に遭遇するのは稀なことで、この機会を大切にしたいと思います。皆様のご理解とご協力を得ながら、最高の大会にできればと願っております。

理事長 森 紘一

新年明けましておめでとうございます。

30 年続いた平成の時代も 4 月で終わり、5 月から始まる新しい元号の時代がどのような時代になっていくのか期待と不安が交錯します。

BJ も 2008 年 (平成 20 年) に NPO 法人になってから既に 10 年が経過し、今年は認定資格を再審査される時期を迎えましたが、更なる展開をはかるべき新しい年となることが希望されます。

ひるがえって過去の歴史を紐解いてみると、多くの先達がローンボウルズの普及、発展のために努力していただいたことにより現在があることに感銘を覚えます (詳細は、後の「会員からの投稿」を参照)。この足跡を途切れさせることなく、さらに後の世代に「ローンボウルズという素晴らしい生涯スポーツ」を引き継いでいくことが今の私たちに課せられている使命であると考えます。

拠点の新規開発、施設の拡充、BJ 会員数の拡大、組織の強化などに向けて今年も皆様方のご支援とご協力をお願いいたします。

一般情報など

(1) 新入賛助会員の紹介

新入賛助会員がありましたので紹介します。

12月付け 岩崎恵美代さん NPO 法人 ALBC ローンボウルズクラブに入会

2018年12月の行事、活動などの結果

(1) 2018年度 第3回BJ理事会を開催した。

日時：平成30年12月16日（日） 13時～17時。

場所：名古屋市 中京大学 1号館3階 131教室

出席者（敬称略）：理事 森、黒沢、安達、奥田、合田、児島、坂本、前林、川本、小山
以上10名

監事 小田

委任状提出者：理事 松原（敬）、松原（忍）、小林、依田、木藤、來田、山田、倉本、吉田
以上9名

議事： 1号議案：2018年度日本選手権大会実施結果の報告
2号議案：2018年度会計中間報告
3号議案：2019年度主要行事計画の審議
4号議案：BJ理事推薦基準（内規）の一部修正についての審議
5号議案：その他（各支部、各専門部からの報告事項など）

議事結果：詳細内容は議事録にて各クラブ代表に配布済み。

(2) SVリーグ2018年度後期大会(第5、6節)

主催：BJ 関西支部 主管：SVリーグ実行委員会

リーダー：学園都市、会計：村人クラブ、記録：神戸タッチャーズ

場所：神戸市しあわせの村ローンボウルズグリーン

日時：12月5日（水）、22日（土）12:30～16:00

結果：12月22日 第6節終了時の成績は以下の通りです。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位	12位
チーム名	LB 中崎	タッチャーズ A	学園 - B	タッチャーズ C	ALBC - A	タッチャーズ B	学園 - A	村人クラブ A	兵庫車椅子	村人クラブ B	ALBC - B	ALBC - C
勝点	24	22	21	18	18	18	18	16	16	16	14	9
点差	18	33	29	6	-4	-5	-26	4	-1	-17	1	-38

(3) Mリーグ2018年度下期大会(第5、6節)

主催：BJ 関西支部 主管：Mリーグ実行委員会

場所：神戸市しあわせの村ローンボウルズグリーン

日時：12月23日（日） 12:45～16:00

競技内容：チーム編成は当日の抽選にて決定。参加人数によりペアーズ、トリプルズ戦を行う。ポイントの計算方法は、{勝ちエンド数×1ポイント+ゲーム勝利のとき2ポ

イント（引き分けなら1ポイント）}

表彰：70%以上の出席者で期間中の1試合当たり平均ポイントによる

結果：2018年度下期第6節12月23日終了時点での成績結果は以下の通り

（表彰対象は、出場回数70%以上の人が対象となります）

	氏名	平均ポイント	ポイント合計	出場試合数
1位	森 紘一（学園ワイズ）	6.60	66	10
2位	安部 宏（ローンボウルズ神戸）	5.92	71	12
3位	坂本紘一（神戸タッチャーズ）	5.83	70	12

（4）中崎リーグの12月の結果

主催：ローンボウルズ中崎

日時：12月10日（月）、17日（月） 12:30～17:00

場所：明石市中崎遊園地内ローンボウルズグリーン（天然芝、4リンク）

結果：

	第5回（12/10日）	第6回（12/17日）	12月総合 （第5・6回）	10～12月総合 （第1～6回）
1位	松本惣一（ALBC）	宮内廣二（LB 中崎）	宮内廣二（LB 中崎）	宮内廣二（LB 中崎）
2位	宮内廣二（LB 中崎）	井上美智子（一般）	松本惣一（ALBC）	前林典子（LB 中崎）
3位	前林典子（LB 中崎）	前林典子（LB 中崎）	前林典子（LB 中崎）	松本惣一（ALBC）

（5）Aリーグカップ2018年後期大会（第11、12節）

主催：BJ関西支部 主管：Aリーグ実行委員会

場所：明石公園ローンボウルズグリーン

日時：12月2日（日）、16日（日） 12:45～16:00

結果：12月16日終了時（12回開催：後期大会最終結果）

	A-1リーグ		A-2リーグ	
1位	垣内紀子（ALBC）	128点	大杉正樹（神戸ボウルズ）	98点
2位	藤崎政和（ALBC）	117.5点	山崎清子（ALBC）	87点
3位	檜垣英男（ALBC）	104点	角田 信（神戸タッチャーズ）	79点

参加日数1回あたり平均獲得得点の上位者（ハンデなしの得点で計算する。）

（表彰対象：参加回数4回以上で、A-1、A-2の1～3位表彰者除く）

1位	森 紘一（学園都市ワイズ）	69点/5回=13.80点/回
2位	西條和子（ALBC）	91点/7回=13.00点/回
3位	田町智之（甲南ローンボウルズ）	48点/4回=12.00点/回

(6) 兵庫車椅子納会大会

主催：兵庫車椅子クラブ

日時：12月8日（土）、9:00～17:00

場所：明石公園ローンボウルズグリーン

競技内容：男女不問ペアーズ戦 一人4球×8エンド戦（ただし60分時間制限あり）
を4ゲーム実施

結果：24人（12チーム）が参加。チーム組み合わせは抽選により決定。

順位決定基準：勝ち点、得失点差、得点合計の大きい順 △＝勝ち点

順位	選手名（所属）	成績	
1位	魚住弘治（ALBC）、福井加代子（ALBC）	4戦全勝	△＝12
2位	小山 潤（LC京都）、児島久雄（兵庫車椅子）	3勝1敗	△＝9
3位	植松寿子（兵庫車椅子）、奥田 昭（ALBC）	2勝1分1敗	△＝7

2019年1月以降の計画、予定

(1) SVリーグ2018年度後期大会(第7、8節)

主催：BJ関西支部 主管：SVリーグ実行委員会

リーダー：学園都市 会計：村人クラブ 記録：神戸タッチャーズ

場所：神戸市しあわせの村ローンボウルズグリーン

日時：1月9日（水）、26日（土）12:30～16:00

競技内容：ペアーズ戦を2ゲーム行う。

(2) Mリーグ2018年下期大会(第7、8節)

主催：BJ関西支部 主管：Mリーグ実行委員会

場所：神戸市しあわせの村ローンボウルズグリーン

日時：1月12日（土）、27日（日）12:30～16:00

競技内容：チーム編成は当日の抽選にて決定。参加人数によりペアーズ、トリプルズ、
フォアーズ戦を行う。8エンド戦を2ゲーム行う。

ポイントの計算方法は、{勝ちエンド数×1ポイント+ゲーム勝利のとき2ポイント
(引き分けなら1ポイント)}

参加申込み：事前申込みは不要。当日、会場への来場で可。

参加費：一人200円。チーム編成は当日の抽選にて決定

(3) 中崎リーグの1月の開催

主催：ローンボウルズ中崎

場所：明石市中崎遊園地内ローンボウルズグリーン（天然芝、4リンク）

日時：1月7日（月）、21日（月）いずれも12:30～17:00

募集人員：max. 24名（当日自由参加）。組み合わせは、当日抽選による

(4) Aリーグカップ 2019 年前期大会(第 1、2 節)

主催：B J 関西支部 主管：Aリーグ実行委員会

場所：明石公園ローンボウルズグリーン

日時：1月 6 日（日）、20 日（日）13:00～16:00

参加申込み：事前申込みは不要。当日、会場への来場で可。

参加費：一人 200 円。チーム編成は当日の抽選

(5) インドアカーペット・ローンボウルズ練習会 開催

主催：B J 障がい者ローンボウルズ部

場所：兵庫県立障害者スポーツ交流館 2 F

日時：1月 8 日（火）15:00～18:00 （基本的には、毎月 2 回開催予定です。）

参加費：無料。申し込みも不要。当日にローンボウルズの出来る服装で来ていただくだけで結構です。マイボウルをお持ちの方は持ってきてください。無い方は共用ボウルをお貸しします。

備考：障がい者と健常者が一緒に行う練習会ですので、健常者の方もどんどん参加してください。距離は、屋外リンクよりはやや短いですが、繊細なコントロール技術を体得するのには絶好の練習方法となります。

(6) 2018 年度第 2 回タイガーボウルズ方式ローンボウルズ大会

主催：B J 関西支部

事務局：宮崎宗久 (E-mail) m-miyazaki@hi-net.zaq.ne.jp

開催日：2019 年 1 月 19 日（土）

場所：しあわせの村ローンボウルズ場

ゲーム形式：①参加人数によりトリプルズ戦またはペアーズ戦。

②対戦はリーグ戦方式により各チーム 4 ゲームを行う。

③ゲームの勝敗はスキン方式によるポイント制による。

④チーム編成は当日の抽選によって決める。

⑤募集人員は先着順、最大 60 名まで

クラブごとにまとめて、事務局宮崎さんまで申し込む。

日本のローンボウルズの歩みの紹介

理事長 森 紘一

日本にローンボウルズが導入された経路としては、YC&ACのように外国人が自分たちのプライベート・スポーツクラブにグリーンを設けてプレーしていたものが日本人にも広がったものと、以下に記すように(*)日本人が独自に導入したものと2つがあると考えられます。後者の経路は関西から始まっており現在に至っています。(*1992年までの記事は、西 忠雄氏が残された資料に拠っています。)

1963(昭和 38)年に、芦屋市在住の林英夫という人(実業家?)がオーストラリアでローンボウルズというゲームが非常に盛んであることを知り日本に導入しようと考え、オーストラリア大使館を通じて関係者との連絡および日本への招待などを行い、翌年には朝日新聞運動部と協力して「ルールブック日本語版」100部を初めて発行した。

1964(昭和 39)年に、当時の世界統一組織であるI.B.B.(International Bowling Board)の会長らを紹介されて、林氏が中心になって日本の協会組織の設立準備を進めた。主として関西のゴルフ界の人脈が中心であった。

1966(昭和 41)年に、日本ローンボウルズ協会を正式に発足。初代会長は四角誠一氏(関西ゴルフ連盟理事長)。林氏は事務局長。あわせてI.B.B.に加盟申請書を送り、7月にI.B.B.会長が来日して、日本の加盟承認を伝達された。10月には林氏がシドニーで開催された第1回世界選手権大会にオブザーバーとして招待され出席した。

世界選手権大会は第2回が1972年に英国で開催され、このときは日本は参加せず、1976年に南アフリカ・ヨハネスブルグで開催された第3回大会に初出場している(猿丸吉左衛門(当時の芦屋市長)、その息子の猿丸進吾、林成郎(林英夫氏の息子)、鍋嶋重弥、泉光義、西忠雄(西雅一郎氏の兄)の6名が選手として参加)。

当時のプレー拠点は、ゴルフクラブの名門である茨木カントリー倶楽部や西宮カントリー倶楽部内に付属施設としてローンボウルズコートが作られ、そこでプレーされていたようである。また毎日放送の千里丘放送センターにも社員の厚生施設としてコートが作られたようである(これらは現在はずべて無くなっている)。

1970(昭和 45)年に、兵庫県副知事一谷定之熙(いちたにさだのじょう)氏がオーストラリアを視察。帰国後の副知事の提唱により兵庫県と県教育委員会がローンボウルズの普及を開始し、翌年には兵庫県体育協会および兵庫県レクリエーション委員会が「図解ローンボウルズ」(棚田真輔著)を発行した。そして県内の明石公園、明石市役所、園田競馬場、姫路書写、加古川浜の宮、太子、伊丹など数カ所にローンボウルズ場が新設された(リンク数の少ないものも含む)。

1974(昭和 49)年に、第1回兵庫県知事杯大会開催。

1975(昭和 50)年に、林英夫氏死去。

1980(昭和 55)年に、明石で第1回全国大会開催(日本選手権の前身)。またこの年にメルボルンで開催された第4回世界選手権大会に6人が参加(猿丸吉左衛門および夫人、西忠雄、堀内勝人(明石在住)、上山実二、山谷省三)。このときにオーストラリア大会の実行委員会から「日本のボウルズのために5万ドル(当時のレートで約1千4百万円相当)を寄付したい」との申し出を受けた。帰国後に役員間で協議し、国内に本格的ローンボウルズ場を新設するなどの案が出たが諸事情があつて進展せず、結論と

してはオーストラリアから人を招いて日本の実情を見てもらいアドバイスをいただくということになった。

1981(昭和 56)年 10 月にジョン・ドッピー氏がグリーン建設の参考資料を持って来日し、当時の日本では最もコンディションが良いとされていた園田競馬場内のグリーンについて見学してもらい色々なアドバイスをもらった。そしてその後もオーストラリアとの交流がしばらく続いた。この関連で堀内勝人氏の働きかけで **1992(平成 4)年**に明石公園ローンボウルズ場が天然芝から人工芝に張り替えられた。

1983(昭和 58)年に日本ローンボウルズ協会 代表理事に西 忠雄氏が就任した。ところが **1985-86(昭和 60-61)年**の 2 年間で西氏が中国深圳に新設されたゴルフ場の初代支配人として赴任し不在となった間に上山実二氏が日本ローンボウルズ連盟を設立し、I.B.B.にも加盟申請したため、国内的には、協会と連盟の 2 組織併存状態となった。

1989(平成 1)年に、フェスピック(極東・南太平洋地区身障者スポーツ)神戸大会でローンボウルズ競技を実施。このときは日本ローンボウルズ協会(理事長 西 忠雄氏)が主管し日本ローンボウルズ連盟は協力した。これを契機として神戸市しあわせの村内に天然芝グリーン 10 リンク分が建設された。この年に笹川スポーツ財団の招へいで来日した I.B.B.会長が協会と連盟の合体の必要性を説いていかれた。

1991(平成 3)年に、立川市昭和記念公園内にローンボウルズ場が開設。笹川スポーツ財団 城倉常務理事が東京ローンボウルズクラブ(T.L.B.C.)を結成。

1992(平成 4)年 4 月に、笹川スポーツ財団城倉常務理事の斡旋により協会と連盟の合体のための協議の場が持たれるようになった(協会は西理事長、連盟は上山氏から A. ラウフ氏(YC&AC)に理事長交代していた)。しかし、話し合いはなかなか進展しなかった。

同年に、I.B.B が W.B.B.(World Bowls Board)と改称。

2000(平成 12 年) 4 月 15 日に、西 忠雄氏死去。

2005(平成 17)年になってやっと国内 2 団体(日本ローンボウルズ協会および日本ローンボウルズ連盟)が「日本ローンボウルズ委員会」として統合し発足した。初代会長 西 雅一郎(西 忠雄氏の弟)、初代理事長 山田 誠。所属クラブ数は 17、会員総数は 246 であった。

同年 5 月から、会員向け月刊情報メールマガジン「BJ ブリテン」を発行開始。

2006(平成 18)年 4 月にオーストラリア在住日本人が個人会員として加わり、また 6 月からは北海道ローンボウルズクラブが新規に加盟した。オーストラリア在住会員は **2016(平成 28)年 4 月**からはオーストラリアクラブを結成した。

2008 (平成 20) 年 8 月に「日本ローンボウルズ委員会」が兵庫県認証の「NPO 法人ローンボウルズ日本(Bowls Japan)」になり、国内統一組織としての基盤が強化された。

2009 (平成 21) 10 月に、独立行政法人日本スポーツ振興センターの助成金を得て、中国、韓国、マレーシア、香港から選抜チームを招き、日本初のローンボウルズ国際大会(第 1 回ジャパンオープン国際ローンボウルズ大会)を神戸市しあわせの村で開催。以降、2 年ごとに定期開催(会場は回り持ち)とし、**2019 年**開催で第 6 回となる。

2011(平成 23)年 4 月に、NPO 法人ローンボウルズ日本兵庫支部発足。 **2018(平成 30 年)4 月**からは関西支部に拡大。

2012(平成 24)4 月に明石公園グリーン人工芝全面貼り替え工事完成。

2014(平成 26)年 4 月に NPO 法人ローンボウルズ日本関東支部発足。またローンボウルズ高知 UC が

新規に加盟。10月には当法人が認定法人資格を得て認定NPO法人ローンボウルズ日本となった（資格有効期間5年）。

2015(平成27)年4月にローンボウルズクラブ京都が新規に加盟。一方、9年間継続した北海道ローンボウルズクラブが経営者の交代に伴い施設を閉鎖したため、解散した。

2017(平成29)年11月に、アジアで初めての開催となるワールドマスターズゲームズ2021関西大会のオープン種目の一つとしてローンボウルズが採用されることが決定。2021年5月14日から30日までの間で神戸市しあわせの村および明石市明石公園の会場で実施する。

この間に日本の競技指向ボウラーの技術レベルも徐々に向上し、上位の国際大会において入賞するケースが徐々に増えていった。

2005(平成17)年6月のアジア選手権大会（会場はマレーシア）にて女子フォアーズ（合田洋子、増田香織、杉本恵梨、小笠原由香恵）が日本の国際大会史上初の銅メダル獲得。

2006(平成18)年にマレーシアで開催された第9回フェスティック大会で藤原英良・澤田昭雄がB7クラス男子ペアーズの金メダルを、児島久雄がB7クラス男子シングルス銅メダルを獲得。

2007(平成19)年7月のアジア選手権大会（会場はマレーシア）にて男子ペアーズ（中村慎吾、江村健一）が銅メダル獲得。

2011(平成23)年4月 オーストラリア・ワリラで開催された世界ジュニア・シングルス選手権大会において長谷部健太選手（オーストラリア在住会員、21歳）が3位入賞し、同大会史上初めて日章旗を上げ、銅メダルを獲得した。

また12月にはオーストラリア・アデレードで開催されたアジア・太平洋地域ローンボウルズ選手権大会において女子フォアーズチーム（小野暖未、前林典子、江村裕子、佐藤正子）が3位入賞し、同大会史上初めて日章旗を上げ、銅メダルを獲得した。

2012(平成24)年10月に韓国仁川で開催されたアジア・パラリンピック競技大会において兵庫車椅子クラブの植松博至選手が障害度B6クラス・シングルス種目において銅メダルを獲得した。

2015(平成27)年11月にニュージーランド・クライストチャーチで開催されたアジア・太平洋地域ローンボウルズ選手権大会において日本男子トリプルズチーム（長谷部健太、江村健一、佐藤寿治）が銀メダル（2位入賞）を獲得、また男子シングルスで長谷部健太が銅メダル（3位入賞）を獲得した。

2016(平成28)年1月のアジア選手権大会（会場はブルネイ王国）にて女子シングルス（松岡 緑）が銅メダル獲得。

同年12月にニュージーランド・クライストチャーチで開催された世界選手権大会において男子トリプルズチーム（長谷部健太、江村健一、佐藤寿治）が同大会史上初めての銅メダル（3位入賞）を獲得した。

2018(平成30)年10月に中国・新郷市で開催されたアジア選手権大会において女子シングルス種目（松岡 緑）が同大会史上初めての銀メダル（2位入賞）を獲得し、また女子ペアーズ（黒原恵子、松岡 緑）も銅メダル（3位入賞）を獲得した。

（以上）